

建設環境常任委員会会議記録（概要）

令和3年3月11日（木）

開 会 （午前9時0分）

谷口委員長

審査に先立ち、議案第35号「市道路線の認定について」及び議案第38号「市道路線の廃止について」現地調査を行うこととしてよろしいか。

（委員了承）

休 憩（午前9時1分）

（※休憩中に議案第35号及び議案第38号について現地調査を行う。）

再 開（午前10時15分）

【議 事】

○議案第33号「所沢市建築・開発関係手数料条例の一部を改正する条例
制定について」

【補足説明】 な し

【質 疑】

小林委員 建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律等の一部改正に伴う改正ということだが、法律の改正と今回の条例改正はどういう背景があるのか。

保坂建築指導
担当参事 今回の法改正は、もともと建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律において建築物エネルギー消費性能適合性判定という制度があり、このたびその対象が拡大されたことに伴い、件数が増加するという事です。ただし、実際は小規模なものの件数が増加することが見込まれるということで、今回条例の区分を2つに細分化しました。

小林委員 今までの2,000㎡以上の実績について、件数を伺いたい。

保坂建築指導
担当参事 所沢市において、これまでに適合性判定を受けた物件はありません。また、県内の行政庁においても、令和2年度の適合性判定の申請件数は令和3年1月末時点でゼロ件です。

小林委員 床面積300㎡以上に拡大されて、件数が大分増える見込みという中で、何件ぐらい増えるか想定しているか。

保坂建築指導
担当参事 この適合性判定については、民間の判定機関でも、市でも審査ができます。これまで市に申請がないのは、建築確認と連動していることによるものです。建築確認と併せて適合性判定も同じ民間の判定機関に申請されているようですので、今後市に申請があるかについては、今のところ想定はしていません。

小林委員 建築確認と適合性判定の手続の流れはどのようになっているのか。

保坂建築指導
担当参事 適合性判定と建築確認は別の手続となっています。例えば、民間の判定機関に適合性判定が申請され、適合しているものには適合証が交付されます。その適合証を添付した建築確認が申請され、確認が下りることとなります。

小林委員 適合証がなければ建築確認も下りないということか。

保坂建築指導 そのとおりです。

担当参事

小林委員 金額については、全国で統一されているのか。それとも市で独自のものなのか。また、省エネ基準は、市が独自で設定できるのか。

保坂建築指導
担当参事 手数料額については、本市は埼玉県と同様の金額です。県内の市町村についても、一部異なっているところがありますが、ほとんど金額は同じです。ただし、全国的に見た場合、東京都などでは、当市より若干高い傾向です。

埜澤街づくり
計画部長 認定基準については、この大きさでこの用途の建物であればこのぐらいエネルギー量を使う、という一定基準が国から示されています。そのため、市で独自に基準自体を定めることはないものです。

村上委員 適合性判定は努力規定か。それとも必須なのか。

保坂建築指導
担当参事 適合性判定については義務規定です。

【質疑終結】

【意見】 な し

【採決】

議案第33号については、全会一致、原案のとおり可決すべきものと決

する。

休 憩 (午前10時22分)

(説明員交代)

再 開 (午前10時24分)

○議案第31号「所沢市移動等円滑化のために必要な特定公園施設の設置
に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について」

【補足説明】 な し

【質 疑】

川辺委員

高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律の一部改正に伴い所要の改正を行うものだが、具体的な例を挙げて、どういうことが変わったのか説明願いたい。

市村公園課長

今回の改正で、第13号が第15号に号ずれし、その間に道路施設関係が2つ入っています。具体的には、サービスエリアなどの停留施設が新しく追加されると国から示されております。

【質疑終結】

【意 見】 な し

【採 決】

議案第31号については、全会一致、原案のとおり可決すべきものと決する。

○議案第32号「所沢市道路の構造の技術的基準等を定める条例の一部を改正する条例制定について」

【補足説明】 な し

【質 疑】

松本委員

自動運行補助施設は具体的にどのようなものか。

田中建設総務
課長

具体的な例としては、電磁誘導線や磁気マーカ―など、道路に埋め込んで自動運行を補助するような設備のことです。

小林委員

改正の主な概要の中で、歩行者利便増進道路の規定を追加するとあり、第42条第2項で、必要があると認めるときは、街灯、ベンチその他の歩行者の利便の増進に資する工作物、物件又は施設を設けるものとしている。これは、かなり広いところでなければできないと思う。ベンチについては多くの市民から置いてほしいと言われていたりするし、市長の公約でもあると思う。かなりの幅員も必要になると思われるが、道路がこうしたことをできる状況にあるのか。

田中建設総務
課長

委員がおっしゃるとおり、ある程度の幅員がある歩道でなければこの指定ができないことから、既存の道路でその幅員が取れるところは難しいと考えています。そのため、市街地再開発事業などの面整備において新たに設けられた歩道空間などを利用することが見込まれるところです。

【質疑終結】

【意見】 な し

【採決】

議案第32号については、全会一致、原案のとおり可決すべきものと決する。

○議案第34号「市道路線の認定について」

【補足説明】なし

【質 疑】なし

【意 見】なし

【採 決】

議案第34号については、全会一致、可決すべきものと決する。

谷口委員長

○議案第35号「市道路線の認定について」

○議案第38号「市道路線の廃止について」

議案第35号及び議案第38号については、一括議題とし、一括審査としてよろしいか。

(委員了承)

【補足説明】 な し

【質 疑】 な し

【意 見】 な し

【採 決】

議案第35号については、全会一致、可決すべきものと決する。

議案第38号については、全会一致、可決すべきものと決する。

谷口委員長

○議案第36号「市道路線の認定について」

○議案第39号「市道路線の廃止について」

議案第36号及び議案第39号については、一括議題とし、一括審査としてよろしいか。

(委員了承)

【補足説明】 な し

【質 疑】 な し

【意 見】 な し

【採 決】

議案第36号については、全会一致、可決すべきものと決する。

議案第39号については、全会一致、可決すべきものと決する。

○議案第37号「市道路線の認定について」

【補足説明】なし

【質 疑】なし

【意 見】なし

【採 決】

議案第37号については、全会一致、可決すべきものと決する。

○閉会中継続審査申出の件（特定事件）

閉会中継続審査申出の件については、別紙のとおり申し出ることとした。

散 会 （午前10時35分）

特定事件 常任委員会閉会中継続審査申出表

令和3年第1回（3月）定例会

建設環境常任委員会

- 1 環境との共生について
- 2 環境保全について
- 3 みどりの保全・公園の整備について
- 4 廃棄物の減量・資源の循環について
- 5 交通政策について
- 6 住宅・住環境について
- 7 市街地整備について
- 8 土地利用について
- 9 道路について
- 10 健全な水環境の保全《河川・水路》について
- 11 上水道について
- 12 下水道について